

# PUPS 通信 第3号

PUPS 通信第3号をお送りします。

1週間前の週末、東京は雪でとても寒い日でした。

一転、この週末は晴れて、もう桜が咲きそうな暖かさでした。

寒暖を繰り返しながら春に近づいているこの頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。

1週目の国語に引き続き、2週目の社会もお疲れ様でした。早くも第3週、今度は英語の週です。ペースを掴んで、着実に勉強を進めている方も多いと思います。その調子でこれからも続けてください。もし、少し休みがちの方がいたら、改めて、自分の勉強のペースを整えてみてください。。無理せず、たゆまず、PUPS ドリルに向かう時間を1日の予定の中に組み込んで、勉強を続けましょう。

前号で「先取り講座」の紹介を第3号ですとお伝えしましたが、第3号に盛り込むと少し長くなるので、分けてお送りします。この第3号はこれまでと同じく教員からのメッセージが中心です。次の第4号は2日後の18日（水曜日）にお送りして、「先取り講座」について詳しく説明します。

また、PUPSの勉強や春休みの過ごし方について、大学に入学してからの勉強や生活について、質問したいこと、相談したいことがある方は、どうぞ、教員との個別面談（zoom）を申し込んでくださいね。申し込みはお送りした資料記載のメールアドレス（吉岡・本城）まで。

## ◆◆教員からのメッセージ◆◆

### ◆藤井由紀子（総合文化学科教授 日本文化領域）

みなさん、合格おめでとうございます。総合文化学部の学部長を務めている藤井由紀子です。オープンキャンパスでお会いしたことがある人も多いのではないのでしょうか。総合文化学部は、選択した領域にかかわらず、自分の興味関心に応じて、幅広い学びができます。ぜひ、入学前から広くアンテナを張って、自分の好きなこと・興味のあることを探してみてくださいね。

私は「刀剣乱舞」や「鬼滅の刃」が大好きです。授業でも扱うのでお楽しみに。あと、幼い頃から、水木しげるが好きで、その興味関心の延長線上で、古典文学の怪異譚を研究しています。自分の「好き」が「学び」になるのはほんとうに楽しいこと。ぜひ4月から一緒に楽しく学びましょう！

◆ 高田智子（総合文化学科教授 国際文化領域英語専攻）

大学生活は「自分から」がスタート

もうすぐ皆さんを清泉女子大学のキャンパスにお迎えできることを、とても楽しみにしています。大学生活では、「何を学ぶか」「どう学ぶか」を自分で考え、選んでいく場面がたくさんあります。そのために大切なのが、必要な情報を自分から探しに行く姿勢です。本学には、必修科目に加えて、外国語科目や多彩な教養科目など、皆さんの興味を広げる学びがそろっています。大学では、授業や学びに関する情報が、ウェブなどを通して公開されています。入学後は、そうした情報に自分からアクセスし、少し先の自分を思い描きながら学びを選んでいってください。主体的に行動することで、4年間はきっと実りある時間になります。皆さんと学べる日を心から楽しみにしています。

◆ 井上まどか（総合文化学科教授 文化史領域）

みなさん、こんにちは！

総合文化学部、文化史領域の井上まどかです。文化史は、ご存知のように、歴史、美術史、宗教史、哲学とさまざまな視点から歴史を学べるとともに、さまざまな国・地域を学ぶことができますので、楽しみにしててくださいね！

国内研修や海外研修に行くこともできますよ。みなさんの先輩たちも教員も、旅行好きだったり、美術館・博物館巡りが好きだったりして、さまざまな話題で盛り上がります。入学までの間、本を読むとともに、ぜひ各地の史跡や美術館、博物館を訪れてみてくださいね。

◆ 大井知範（総合文化学科教授 文化史領域）

こんにちは、総合文化学部の大井知範と申します。文化史領域で西洋史を教えています。「歴史ミュージカルの世界」という一風変わった授業も担当しています。楽しくて実りある授業ですので興味のある方はぜひ受講してみてください！

みなさんはまもなく大学生となりますが、入学前はさぞかし不安でいっぱいのことと思います。未知の世界へ足を踏み入れるわけですからそれはごく当たり前のことです。昨年入学した先輩たちも最初はそうでした。総合文化学部では総文サポーターズという上級生の有志団体がみなさんの大学生活のスタートをサポートしてくれます。もちろん、我々教職員一同もみなさんのご入学を心よりお待ちしております。どうぞ清泉女子大学に思いっきり飛び込んできてください！

◆ 本城慎二（基幹教育機構教授）

基幹教育・教職課程担当の本城慎二です。

皆さんの中には、大学生活うまくやっていけるかな～と心配されている方もいるでしょう。その心配の解消法は、『思い切って誰かに聞いたり相談したりすること』です！  
今、皆さんが生きている世界って昔よりとっても複雑です！そんな世界で生きていくには自分だけでなく他の誰かの力も不可欠です！「誰かに聞いたり相談したりすること」が絶対必要なのです。

ですから、皆さんが社会に出る前に大学で経験すべきことは、『思い切って誰かに聞いたり相談したりすること』なのです！それが普通にできるようになれば何も恐れることなどなくなりますから！！

ぜひ相談窓口が一杯の清泉でトライしてみましよう！